



8月は熱中症アラートが「危険」となる日が多く、戸外での遊びができないことがありました。9月も残暑が厳しいと気象庁より発表があり、熱中症警戒アラートの出る日が続くと予想されます。9月は8月の暑さ疲れが蓄積され感染症にかかりやすくなります。今一度生活リズムや食事などを見直して、元気に過ごせるようにしましょう。

【性に関する園の取り組み】

近年、子どもの性に関して色々な問題が出ています。当園でも子どもの性を守る取り組みを行っています。その内容をお知らせいたします。

＊プール遊びの始まる季節に年長、年中児に対してプライベートゾーン（あなただけの特別で大切な体の一部）についてのお話をしています。

・身体計測は下着、着用で行なっています

身体計測は裸ではなく、下着をつけたまま行っています。

・年長、年中児は、身体計測や着替えは男児、女児に分かれています

服や水着に着替えをする時や身体計測を行う時は、男児女児が別の保育室を使用したり、つい立を使用したり行っています。

・お昼寝について

お昼寝時に寝返りをして体に触れてしまう可能性があるため、男女の間を開けてお布団を敷いています。

（園からのお願い）

4月当初にお願いしております「松陽こども園のお約束」を再度ご確認ください。

スカートタイプのズボン、ワンピース、パーカー、丈の長いズボン、幅の広いズボンは引っかかるなどして転倒等の事故につながります。また、露出が多い服装は活動中下着が見えることがあります。安全に体を動かせるように、動きやすい服装で登園しましょう。ワンピースやスカート等はお休みの日に着用下さい。

《大雨や台風での水害時、早めの避難行動を【9/2（火）引き渡し訓練実施】》

夏から秋にかけて台風や線状降水帯などの影響で大雨、洪水、暴風、高潮などによる自然災害が起こりやすい時期です。日頃から避難をするために気を付ける点を確認しておきましょう。

① 天気予報や気象庁の注意報をよく見て

近年、突然の大雨や線状降水帯が発生する場合があります。テレビやスマホのアプリなどに出ている天気情報や市町村から出されているハザードマップで避難場所や土砂災害の危険性がある場所の確認をして安全な避難ができるようにしましょう。

② 避難所までの経路を考えておく

どの道を通れば避難場所まで安全に避難できるかを必ず確認しておきましょう。

③ 避難用の非常用バック

避難した場合はいつ家に戻れるか分かりません。特にアレルギーのある方は避難所で提供される食事が食べられないことがあります。アレルギーのある方がいる場合は、避難用品とは別にアレルギーの方が食べられる物が入ったリュックを用意して持っていくのを勧めます。また、「〇〇のアレルギーがあります」などを記載したビブスなどを着けると周りの人に分かりやすく、誤食事故が起こりません。



（避難のタイミング）警戒レベルには5段階あります

- ・警戒レベル1・・・災害への心構えを高めましょう。
- ・警戒レベル2・・・避難に備えましょう。ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。
- ・警戒レベル3・・・危険な場所から高齢者等は避難しましょう。他の人は避難準備をしましょう。
- ・警戒レベル4・・・速やかに危険な場所から全員避難しましょう。
- ・警戒レベル5・・・命が危険ですので、直ちに身の安全を確保しましょう。

レベル3の連絡があったらすぐにお子様を引き渡し致します。

警戒レベル4から危険な場所から全員避難しましょう。

《インフルエンザの予防接種について》

10月からインフルエンザの予防接種が始まります。小児科で予防接種を行う場合は、予約が必要な場合があります。また、予防接種を行うと副反応が出ることがあります。かかりつけ病院で確認して接種するようお願いいたします。園では日中、散歩や園庭、遊戯場で体を動かして遊んでいるため、予防接種は降園後や土曜日に行ってください。（乳幼児は2回接種です）